

B. (日本綿毛紡糸工業株式會社)

1. 爭議者加者數 十一名

2. 加盟組合名及加盟者數 十一名 總同盟國東合同方組合

3. 應接団体名 總同盟國東合同方組合

五. 發生原因
日本木材工藝合資、日本綿毛紡糸工業株式會社ハ同一資

本系統會社トシテカ若干年未頃ヨリ營業不振ニ陥リ辛シテ經營

ヲ兼リタルモ本年初頃ヨリ經營ハ極度ニ困難トナリ遂ニ兩

會社工場ヲ同時ニ閉鎖スルコトニ決定シ七月十二日午後三

時五方兩工場従業員ニ辭表セルカ一部従業員ハ方々組合ノ

應接ヲ求メ及討セシメ因リ

六. 經過

1. 兩工業従業員ハ全員國東工業従業員聯盟ニ加盟シ居リタル
カ最近組合員ノ統制不充分ニシテ密カニ總同盟國東合同方

方組合ト連絡ヲ執リ加盟方勸誘シ居リタリ

2. 會社側ニ在リテハ從來ノ組合手續上國東工業本部員南喜

一ニ對シ工場閉鎖ノ事情ヲ察表シ諒解ヲ求メタルカ南喜

一モ之ヲ諒シ各取揚代表従業員ト協議セル結果會社側

ノ工場閉鎖ヲ承認シ會社側ニ交渉セル結果會社側ハ手書

書上四日方及退取手書日給一ヶ月方ヲ支給スルコトヲ提議シ

一應可滿ニ解決セリ

3. 然ルニ従業員中總同盟國東合同方方組合ニ密カニ加盟セル

日本木材ノ六名及日本綿毛ノ十一名都合十七名ハ會社ノ工

場閉鎖ニ不満ヲ抱キ七月十二日午後九時ヨリ足立区在仲

町ニ大川好守方ニ於テ本部員白島広近、橋本不二雄等ト

善後策ニ付協議セルカ會社側ノ事情眞意等ヲ調査スルコト

トシ午後十時二十分散會セリ

4. 十三日午前十時組合本部員白島広近外二名ハ會社ヲ訪問シ